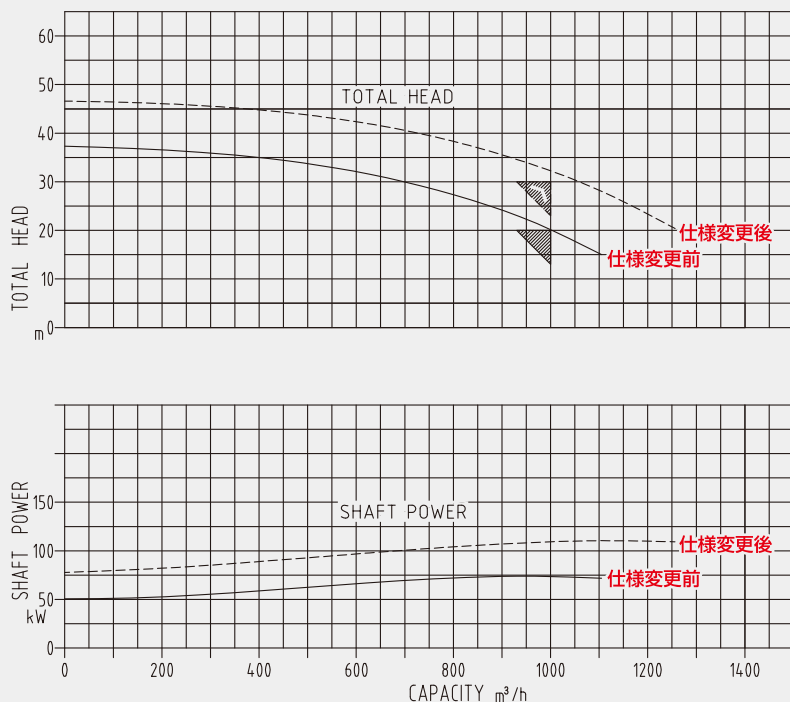
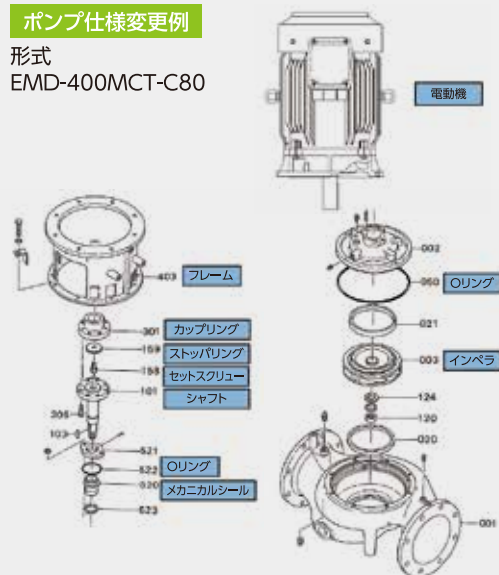


バラスト処理装置 (BWMS) レトロフィットによる バラストポンプ改造について



ポンプ仕様変更例

形式
EMD-400MCT-C80



仕様変更前: 1000m³/h × 20m × 80kW × 1800min⁻¹

仕様変更後: 1000m³/h × 30m × 132kW × 1800min⁻¹

交換部品: 上記網かけ部分

平素は弊社の製品をご利用頂き有難うございます。

さて、2017年9月8日より「船舶バラスト水規制管理条約」が正式に発効される事が決定しました。

発効後5年以内に外航船は順次バラスト処理装置を設置する必要があります。

各船社殿におかれましては、所有・管理船舶へのBWMS搭載の御検討を開始されていることと存じます。

バラストポンプに関しましては以下の検討が必要になります。

弊社にて搭載されているバラストポンプのテストデータを基に御検討のお手伝いをさせていただきます。

- ・BWMS設置による圧力損失はどうか?
- ・必要ポンプ流量の確保はどうか?
- ・既設バラストポンプの改造の要否検討
- ・電動機容量変更の要否検討

検討依頼時の御連絡事項は

- ・BWMS及び配管による圧力損失
- ・BWMS使用時の必要流量
- ・IMO番号又は建造造船所・船番、又はポンプ製造番号・BWMSメーカー名

ぜひ弊社に御問合せ下さい!

- ・改造要の場合、お客様にとって最適な改造案を御提案いたします。

弊社代理店又は、弊社営業担当者に御問合せ下さい。

また、他社製バラストポンプからの換装の場合も遠慮なく御相談くださいます様お願い申し上げます。